

自然吸気エンジン搭載ジェットスキー 「ULTRA 160LX」「ULTRA 160LX-S」

Jet Skis with Naturally Aspirated Engines: ULTRA 160LX and ULTRA 160LX-S



パーソナルウォータークラフト市場において、高機能や装備を充実させたカテゴリーが拡大している。当社は、今までにない革新的なスタイルと装備・機能を採用した自然吸気エンジンを搭載したジェットスキー「ULTRA 160LX」「ULTRA 160LX-S」を2023年に開発し、全世界で発売した。水流を左右に導く船首構造やジェット噴流の前後方向切り替えのモーター駆動化を始めとして、他社を圧倒する新装備と高機能により市場で好評を博している。

まえがき

パーソナルウォータークラフト (PWC) 市場においては、シートに座って操縦できるランナバウトタイプが安定して乗りやすく、ウエイクボードなどのトーイングもできてレクリエーショナル性が高いため、市場の中心となっている。このカテゴリーでは、高機能や装備を充実させたモデルが拡大しており、各メーカーもモデルラインナップを急速に拡充している。

1 背景

当社も2022年モデルとして革新的な装備や機能を新規搭載した高性能過給エンジンの「ULTRA 310LX」「ULTRA 310LX-S」「ULTRA 310X」を発売し市場から非常に高い評価を得た。

さらにこのカテゴリーのモデルラインナップを拡充するべく、市場からの要望が大きい自然吸気エンジンを搭載した「ULTRA 160LX」「ULTRA 160LX-S」を開発した。

2 仕様

エンジンは、当社製ランナバウトタイプ「STX 160」に搭載している環境対応型4ストローク4気筒1,498cm³の高出力自然吸気エンジンを搭載した。船体は、「ULTRA 310LX」をベースにジェットポンプを最適化している。「ULTRA 160LX」「ULTRA 160LX-S」の主要諸元を表1に示す。また、表2に示すように、当社独自の技術も含め

て新しい機能や装備を採用している。

表1 主要諸元
Table 1 Principal specifications

項目		
全長 [mm]		3,580
全幅 [mm]		1,195
全高 [mm]	ULTRA 160LX	1,240
	ULTRA 160LX-S	1,180
燃料タンク容量 [リットル]		80
エンジンタイプ		4ストローク 4気筒
ボア×ストローク [mm]		83×69.2
排気量 [cm ³]		1,498
最大出力 [kW]		112 / 7,500 min ⁻¹
最大トルク [Nm]		144 / 5,750 min ⁻¹

表2 仕様比較
Table 2 Comparison of features

	「ULTRA 160LX」	「ULTRA 160LX-S」
電子制御減速リバースシステム	●	●
7インチTFTメーター	●	●
前後調整式ラグジャリーシート	●	—
スポーツシート	—	●
サイドストレージ	●	●
クリート	●	●
マルチマウントシステム	●	●
カップホルダー	●	●
延長リヤプラットフォーム	●	●
リヤビューカメラ	●	●
アクセントライト	●	●
メーターバイザー	●	—
4スピーカーオーディオシステム	●	—

●は当社独自の機能・装備

3 特 長

このカテゴリーの市場の要求を満足させるため、当社独自のスタイリング・機能・装備を搭載した。

(1) 革新的なデザイン

ダイナミックで引き締まったスタイリングを採用。フロントにはPWC初となるLEDアクセントライトを配置して精悍な顔付きとした。さらに新設計されたバンパーとフロントハッチによって、図1のように走航時の船首にかぶった水流を左右に導くことができる。これによって、ライダーにかかる水しぶきを低減させて、快適性を向上させた。



図3 「ULTRA 160LX-S ANGLER」のイメージ図
Fig. 3 Image of ULTRA 160LX-S ANGLER

(2) 電子制御減速リバースシステム (KSRD)

PWCは、後方に排出しているジェット噴流をリバース用バケットで前方に向けることで後進する。従来はバケットを手動レバーで動かしていたが、当社独自の電子制御減速リバースシステム (KSRD) を開発して、図2で示すようなモーター駆動化した。

操作レバーについてもスロットルレバーと一体式のサムレバー構造にすることで、片手のみで前後進の切替えができるようにした。これによって、ユーザーは走航時や着岸時の減速や後進を容易に行うことができるようになり、操作性が格段に向上した。このシステムでは以下のような機能も搭載している。



図1 船首付近にかぶった水の流れ
Fig. 1 Water flow along bow



図2 KSRDのシステムのイメージ図
Fig. 2 Image of KSRD system

- ・ニュートラルモード：従来はアイドリング時にも艇が前に進んでしまう。そのため、バケットの位置を最適化して艇の推力を0に保つことで、艇を定位置に保持することができるようにした。
- ・リバースアシストモード：リバースの推力が不足していると運搬トレーラーから水上に艇を降ろすことができなことがある。そのため、エンジンの推力を一時的に増加させることができるようにした。

(3) 7インチTFTメーター&4スピーカーオーディオ

大型の7インチTFT画面を備えたメーターを採用。GPSを標準搭載しており、登録した目的地までの方向や距離を表示できるようにした。また、「ULTRA 160LX」には4スピーカーオーディオを搭載し走航時に好きな音楽を楽しむことができる。これらの機能により、ユーザーは従来では成しえなかった快適なツーリングやファンライドを楽しむことができる。

あ と が き

2023年から全世界で発売しており、各国で好評を博している。さらに、釣りに特化した装備を搭載した「ULTRA 160LX-S ANGLER」(図3)も各種ショーで発表し、大きな反響を呼んでいる。

今後もモデルラインナップを拡充して、市場から求められる製品を開発していきます。

[文責 カワサキモーターズ株式会社
四輪・PWCディビジョン PWC開発部 新城 外志夫]

【問い合わせ先】

カワサキモーターズ株式会社

<https://www.global-kawasaki-motors.com/jp/inquiry/>